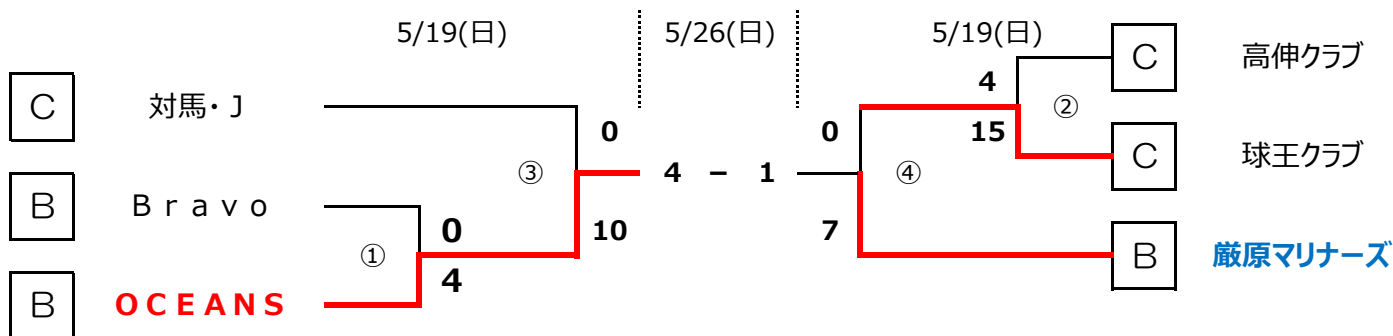


天皇賜杯 第79回全日本軟式野球・対馬予選会

会期 令和6年5月19日、26日

会場 美津島野球場



①【一回戦】09:30～ 1時間30分 6回時間切れ 【審判】波多野幹治、神宮大司朗、鬼橋佑介、平松馨

Bravo	000 000	0
OCEANS	001 03X	4

2回のOCEANSは一死後に四球走者が二盗と暴投で三進後に春田朱哉が中前適時打。五回には先頭が四球。続く春田龍馬の中安打が後逸の間に一塁から生還(春田は三進)。続く春田朱哉の右前適時打に四球の一死一三塁に中村雄一の中安打で3点を加えた。

Bravoは初回に先頭安打も一死後に二ゴロ失がバックアップの返球で三塁死し先制機を潰すと、五回までに1敵失走者のみ。六回一死後に江口貴博が2安打目するも後続無く、OCEANSの春田剛志から9三振を喫し、6回時間切れで封じられた。

②【一回戦】11:16～ 1時間31分 6回コールドゲーム 【審判】松尾吉範、多田康佑、川崎仁、鳥羽涼介

球王クラブ	032 055	15
高伸クラブ	010 300	4

球王クは二回、先頭が悪送球二進後に平江真佐斗の右中間エンタイトル二塁打や、江口玲輝の適時打と続く鳥羽七星の右中間三塁打などで3得点。三回にも四球と内野安打の二者が悪送球で還り2点を追加。五回には松村聖の二塁打など4長短打に敵失や四球を絡めて5得点。六回にも先頭縫田雄人の左中間三塁打から江口玲輝の二塁打に敵失にも恵まれて5得点し、試合の大勢を決めた。

高伸クは二回に先頭岡部洋平のエンタイトル二塁打と初村脩兵の連打で追い、四回には内野安打を間の2死球で一死満塁とし敵失で2点。さらに山下祐喜の中前適時打で1点差まで迫ったが、五回と六回の失点が大きく、11点差のコールド敗戦した。

③【準決勝】13:03～ 1時間12分 5回コールドゲーム

対馬・J	000 00	0
OCEANS	271 0X	10

【三】春田朱2
小西

【二】井、梅野、小西、小島

OCEANSが三回までに10得点し五回コールド勝ちした。初回は先頭死球も二盗死後に春田朱の左中間三塁打と小西の左越え三塁打の連続長打と春田剛の中犠飛で2点。二回は先頭小島の左安打から11人攻撃で7得点。梅野が左越えエンタイトル打の一死二三塁に松本の二塁内野安打から春田龍の左前打、春田朱の右中間三塁打、小西の中越え二塁打の4連続タイムリー打。二死後に四球の一三塁に打者一巡した小島が左に2点二塁打。三回には先頭の港が左前打。後逸の間に一気に生還し10得点目。

対馬・Jは初回に敵失と犠打失で無死二三塁と攻めたが中飛でタッチアップの三走が本塁死のダブルプレイで先制機を逸した。二回にも先頭四球と井が右線二塁打の無死二三塁も後続が三者三振で無得点。三回は二死後の四球。四

【対馬・J】	打安点球	【OCEANS】	打安点球
② 江口 豊隆	2 0 0 1	⑥ 春田 龍馬	2 1 2 1
④ 一宮 努	1 0 0 1	② 春田 朱哉	3 2 1 0
⑥ 村井 英哉	1 1 0 2	⑧ 小西 清弘	3 2 2 0
⑧ 財部 仁	3 0 0 0	③ 春田 剛志	2 0 1 0
⑤ 原田 武茂	1 1 0 2	⑦ 中村 雄一	2 0 0 1
① 井 浩	3 1 0 0	④ 小島 飛翔	2 2 2 0
⑦ 中尾 寿憲	2 0 0 0	DH 梅野 恭平	2 1 0 0
⑨ 中庭美智雄	2 0 0 0	⑨ 港 隆成	2 1 0 0
③ 高島 隆宏	2 0 0 0	⑤ 松本 拓之	2 1 1 0
犠1振7残9併1	17 3 0 6	P 豊永 聖	— — — —
		犠1振0残8併2	20 10 9 2

回は先頭原田の安打と敵失に暴投進塁で無死二三塁も後続が2三振。五回にも四球と村井の安打などで満塁としたが無得点で毎回走者も9残塁に終わった。

【審判】吉野徹、山下祐喜、平松馨、高原吉弘

④【準決勝】14:30～ 1時間15分 6回コールドゲーム

球王クラブ	000 000	0
巖原マリナーズ	030 004x	7

【三】鬼橋
阿比留舜
【二】神宮、

巖原マリナーズは三回、先頭四球と小松の右安打に死球の一死満塁に原田の二ゴロ送球の間に三走と二走の小松も還り、さらに二死から敵失により二走が還り3点目。六回には先頭で右越えエンタイトル二塁打の阿比留舜が暴投三進後に小松の右タイムリー。二死後に死球一三塁に敵失で三走が還った一二塁に代打の鬼橋が右に2点三塁打で7点差を付けた。

球王クラブは前試合で15得点と大暴れしたが、この試合は散発2安打と1四球走者のみの無得点に終わった。

【審判】川崎仁、財部仁、松尾吉範、春田龍馬

【決勝】09:53～ 1時間38分

OCEANS	000 001 3	4
巖原マリナーズ	000 010 0	1

【三】春田朱、小松
【二】豊永

四回まで0-0。得点機は巖原に二度あったが本塁が遠かった。二回に先頭が四球も一死後に二盗死。直後に小松が右中間三塁打したが後続が二塁ライナー。四回は先頭の高松が四球。阿比留舜の投犠打失で一二塁を神宮の投犠打で二三塁にし、阿比留隆は三振振り逃げ。これが悪送球となったがバックアップのセカンドからバックホームで三走が本塁死。五回に待望の先取点を挙げた。先頭安打の工藤を福永が送り里が左線適時打。里は続く投犠打で二進したがここは春田剛が踏ん張り高松を三振に。同点とされた六回二死から阿比留隆の中安打と四球で得点機を作ったが遊ゴロ。最終の七回は2三振の三者凡退。

OCEANSの五回までの得点機は初回二死後に四球の小西が二盗。二～四回は三者凡退で、五回も二死から小宮が死球(二盗)も三塁は踏めず。1点差を追う六回に先頭の春田剛が死球。犠打二進後に春田朱が右中間三塁打。後続の二者は凡退したが、1-1同点の七回に先頭の中村が四

【球王クラブ】	打安点球	【巖原マリナーズ】	打安点球
⑧1 縫田 雄人	3 0 0 0	⑧ 武本龍太郎	3 0 0 0
⑥4 松村 繁文	3 1 0 0	⑥ 高松 翔	3 0 0 0
①6 鳥羽 七星	3 0 0 0	④ 阿比留 舜	3 1 0 0
② 松村 聖	2 0 0 0	② 神宮大司朗	2 1 0 1
④8 縫田 千寛	2 0 0 0	⑦ 小松 蓮	3 2 1 0
⑦ 平江真佐斗	2 0 0 0	③ 阿比留隆太	3 1 0 0
⑤ 西村 大暉	2 0 0 0	DH 朝妻 直斗	1 0 0 2
③ 村山 拓朗	1 1 0 0	⑨ 原田 育弥	2 0 1 0
H3 洲河 直樹	1 0 0 0	H 伊是名星柳	1 0 0 0
⑨ 江口 玲輝	1 0 0 0	⑤ 黒岩 克成	1 0 0 0
9 築城 公則	0 0 0 1	5 福永 誠周	1 0 0 0
犠0振2残3併0	20 1 0 1	H 鬼橋 佑介	1 1 2 0
		P 山本 卓	- - - -
		犠0振0残3併0	24 6 4 3

【OCEANS】	打安点球	【巖原マリナーズ】	打安点球
⑥ 春田 龍馬	4 0 0 0	⑧ 武本龍太郎	3 0 0 0
② 春田 朱哉	3 1 1 0	⑥ 高松 翔	2 0 0 1
⑧ 小西 清弘	2 0 0 1	④ 阿比留 舜	2 0 0 0
③ 春田 一成	3 0 0 0	② 神宮大司朗	1 0 0 1
⑦ 中村 雄一	2 0 0 1	③ 阿比留隆太	3 1 0 0
⑨ 豊永 聖	3 1 1 0	⑦ 小松 蓮	2 1 0 1
④ 小宮 茂輝	1 0 0 2	DH 工藤 郁弥	3 1 0 0
⑤ 山坂 真心	2 0 1 0	⑤ 福永 誠周	2 0 0 0
① 春田 剛志	2 1 1 1	⑨ 里 隼人	3 1 1 0
犠1振2残4併0	22 3 4 5	P 山本 卓	- - - -
		P 鬼橋 佑介	- - - -
		犠3振8残6併0	21 4 1 3

球。続く豊永が左線二塁打し一走が一気に生還。中村は送球の間に三進。ここで代った鬼橋に対し、小宮が四球(二盗)の二三塁に山坂の中犠飛(二走は三進)。春田剛の左線打で3点目が入り突き放した。

【審判】原田武茂、松尾吉範、川崎仁、中庭俊樹

2年連続で天皇賜杯予選会優勝の、OCEANSは6月29日～30日に佐世保市で開催の県大会に対馬代表で参加する



◆対馬代表チームの天皇賜杯長崎県大会での戦績◆

年	◆ 対馬代表が天皇賜杯長崎県大会に初参加したのは昭和61年 ◆		優勝チーム
61	上対馬クラブ【二】棄権	電通ユニオンズ(苓岐)	長崎県経済連
62	豊玉クラブ【一】1-4	海自造修所(佐世保)	親和銀行
63	巖原ワイズ【二】0-9	親和銀行(佐世保)	〃
元	〃【二】1-0	菊池病院(松浦)【三】棄権	県共済連(長崎)
2	美津島マーシャルズ【二】3-0	福江球友会【三】2-1	佐世保市水道局【準】4-2
3	巖原ワイズ【二】7-3	中村クラブ(大村)【三】2-6	県共済連(長崎)
4	豊玉町野球部【二】1-0	JA福江【三】7-3	奈良尾クラブ(上五島)【準】0-6
			JA長崎経済連
◆ 平成5年より県連登録20チーム特典により対馬支部から2チームが参加する ◆			
5	美津島パイ【一】0-5	佐世保市役所	上対馬ライオンズ【二】2-6
6	巖原ワイズ【二】4-6	佐世保クラブ	美津島マーシャルズ【二】3-4
7	巖原ワイズ【二】1-3	佐世保クラブ	豊玉町野球部【一】0-2
8	上対馬クラブ【二】5-6	舩田グループ	上対馬メッツ【二】順延棄権
9	巖原レパーズ【二】6-2	西海棒球団(西彼)【三】2-4	ソニー長崎(諫早)
10	巖原マリナーズ【二】9-2	国見野球クラブ(南高)【三】0-5	三菱重工長崎
対馬開催	美津島パイ【二】6-4	石田ジャガーズ(苓岐)【三】2-3	西部ガス(長崎)
	豊玉町野球部【一】3-1	平戸クラブ【二】1-10	佐世保クラブ
	上対馬クラブ【一】9-3	アリアケジャパン(県北)【二】6-2	島原市役所第三野球部【三】1-5
			アイケン医院マッスルス(佐世保)
11	豊玉町野球部【二】1-0	千々石町野球部【三】2-4	舩田グループ(上五島)
12	峰ファイターズ【二】2-11	福江球友会	上対馬クラブ【一】0-7
13	巖原マリナーズ【二】2-0	国見クラブ(南高)【三】0-12	アイケン医院マッスルス(佐世保)
14	巖原マリナーズ【二】0-7	アイケン医院マッスルス	美津島クラブ【二】0-4
15	巖原レパーズ【二】0-4	三菱重工長崎	上県アスレチックス【二】順延棄権
16	巖原ブラックタイガーズ【二】1-6	たちばな信用金庫(諫早)	上対馬メッツ【二】0-6
17	巖原ファイターズ【二】5-4	上五島クラブ【三】0-8	ソニー九州(諫早)
18	巖原マリナーズ【二】11-3	有明クラブ(島原)【三】0-2	ソニー九州(諫早)
19	巖原マリナーズ【一】0-10	親和銀行	上対馬メッツ【一】3-4
			平戸クラブ
◆ 平成20年より対馬支部から代表1チームが参加する ◆			
20	1 チ ム 参 加	巖原マリナーズ【一】1-2	島原市役所野球部
21		〃【二】6-8	アイケン医院(佐世保)
22		〃【二】1-6	三菱重工長崎
23		〃【二】2-3	舩田グループ(上五島)
24		制覇クラブ【一】10-7	上五島クラブ【二】順延棄権
25		巖原マリナーズ【二】5-1	彼杵スラッガーズ(東彼杵)【準々】2-5
26		制覇クラブ【一】2-1	アベックス(松浦)【二】0-2
27		制覇クラブ【一】0-7	愛健医院(佐世保)
28		制覇クラブ【一】0-9	アベックス(松浦)
29		制覇クラブ【一】4-5	たちばな信用金庫(諫早)
30	巖原マリナーズ【一】4-1	JFながさき(諫早)【二】三菱重工長崎	
元	対馬開催	制覇クラブ【一】15-3	くらぶあづま(県南)【二】6-4
		豊玉町野球部【一】1-0	島原トータス(島原)【二】0-19
		巖原マリナーズ【一】5-6	佐世保市役所(佐世保)
令和2	巖原ブラボー【一】0-1	南串野球部(県南)	親和銀行
令和3	巖原ブラボー【二】0-7	テクノブレイク(島原)	十八親和銀行
令和4	巖原マリナーズ【一】0-9	十八親和銀行(推薦)	十八親和銀行
令和5	OCEANSが県大会代表権を得たが、同時期に高松宮賜杯九州ブロック大会と重なり天皇賜杯県大会を辞退。準優勝のBravoが参加。		
	Bravo【一】6-3	西彼オーシャンズ(西海)【二】2-9	ユニバース(長崎)
令和6	OCEANS		